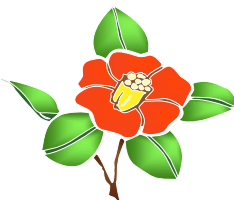


# 三中校報



令和7年度 第11号

大島町立三中学校

校長 松島 睦磨

令和8年3月25日発行

電話 04992(4)0183

FAX 04992(4)1964

E-mail: 06T000@izu-oshima.ed.jp

令和7年度の終わりにあたって

校長 松島 睦磨

令和7年度も25日で終了します。本年度も保護者の皆様、地域の皆様、教育関係者の皆様には言葉では言い尽くせないご理解とご協力を賜りました。心から厚く御礼申し上げます。3月19日に卒業式が行われ、14名の卒業生が三中を飛び立ってゆきました。式辞で次のような話をしました。修学旅行に関するお話でした。卒業生だけでなく三中生全員へのメッセージのつもりで話しました。テクノロジーが急速に発達する社会にあって大切にしたい視点だと思っています。

## 卒業式式辞(抜粋)

卒業生のみなさん、卒業おめでとう。みなさんが三中に残してくれた多くの実績と、引き継いでくれたすべての伝統に対し、第三中学校を代表して、心から感謝の気持ちを伝えたいと思います。ほんとうにありがとう。

みなさんは行事のたびに大きな成長を示してくれた学年でした。その中でも私が印象に残っているのが、修学旅行です。まず、私の1時間だけの授業を本当に正面から真剣に受け止めてくれ、修学旅行の意義を深めてくれました。旅行のしおりにも、見学するときの皆さんの真剣なまなざしにも、それが表れていました。とてもうれしかったです。ありがとう。そして、何よりも、大雨の中、傘を差しながら薬師寺金堂前の奉納歌。あの時の風景と皆さんの歌声は、担任のふるえる背中とともに、今でも記憶にしっかりと残っています。

あの薬師寺金堂の再建に尽力した西岡常一棟梁の話の一つします。

棟梁は法隆寺大工として寺院の維持管理に当たり、薬師寺の白鷗伽藍の再興を手がけ、勲四等瑞宝章(くんよんとう ずいほうしょう)を受章した宮大工棟梁です。

棟梁が薬師寺金堂と西塔を完成させたときインタビューを受けたのですが、その最後の質問はこんな質問でした。

「一流の宮大工の力を集めて 日本の歴史に残る大事業を行ったのですが、その宮大工を統括する棟梁という視点でみると、どんな大工が一番いい仕事をするとお考えですか。」

棟梁はすぐに答えました。

「堂塔伽藍は 機械でのうて、人の手で作るもんやさかい、腕前でのうて、人柄やな。最後は人柄がいい大工が、いい仕事しますねん。」

一流を超え、一芸を極めた 匠の一言です。いくら科学技術が発達し、グローバル化された社会にあっても、最後は「人」である、ということを教えてくれる一言です。

卒業生のみなさんがこれから、自分を大切に、人を大切に、お互いに関わりながら、立派な社会人になってくれることを切に祈っています

くりかえします。「最後は腕前でのうて、人柄やな。」

ひとつお願いがあります。あなたの三中での日々を振り返ってみてください。そこには友がたくさんいることに改めて気が付いてくれると思います。互いに同じ時間を過ごし、互いの人格を心から尊重し合える友です。心の底から尊敬できる友です。このような友はあなた方の人生の宝物です。そして、第三中学校はそんなあなたたち卒業生を誇りとします。

皆様、この1年間、三中校報をお読みいただきありがとうございました。来年度も様々な形で本校の教育活動に関する情報を発信してまいります。今度とも第三中学校をどうぞよろしく願いいたします。

## 第79回卒業式 送辞

春の訪れを感じるこの良き日に、3年生の皆さんが卒業を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

僕たちにとって3年生は憧れで、いつも背中を追いかけている存在で、たくさんの行事で僕たちを支えてくれました。どの行事でも全力でやっている姿がとてもかっこよかったです。僕たちはそんな3年生が大好きでした。一緒に過ごす行事が終わっていくたびに、卒業するという実感がわいてきて、3年生にはずっと三中にいてほしいと思っていました。卒業してしまうのがとても悲しいです。3年生は運動会に向けて、夏休みから取り組みを始めてくれました。夏休みの勉強が忙しい中、民舞の振付や応援合戦を含めた運動会の計画について準備をしている3年生の姿を見て、「運動会を成功させたい」と思いました。

僕は今年度の運動会では、1500mで一位を取るために二ヶ月前からランニングを続けてきました。しかし、運動会直前にけがをしてしまいました。ここまで努力をしてきたので、この状況を素直に受け止めることができずでした。そんな時、3年生が僕のそばに来てくれて「この先も、まだ走ることがあるから今は無理して走らないで」と言ってくれました。僕の思いを否定せずに話を聞いてくれました。

運動会当日では、綱引きで負けた時、紅組の団長が「切り替えて次に行こう」とみんなに励ましの声掛けをしていて、悔しいはずなのに、自分のことよりも下級生を気遣ってくれました。結果は僕たちの組は負けてしまいましたが、勝ち負け関係なく、皆から笑顔が見られました。みんなが笑顔になれたのは3年生のおかげだと思いました。3年生がここまで、運動会準備や当日を盛り上げてくれたからみんなが笑顔で楽しく運動会を終えられたのだと僕は感じました。来年度も今年のようにみんなが笑顔で終われる、運動会を僕たちが作り上げていきます。

文化祭での、3年生の劇はとても面白くて最高でした。恥ずかしがらず堂々と演じていると思いました。僕が3年生の劇で一番好きだったのは、二年生の時の劇「select the best times」です。あの劇は、現代の中学生たちがそれぞれの時代の人たちに会ってその時代の良さを話す内容でした。全員が3年生らしい役を演じていて、とても印象に残っています。来年、僕たちも3年生のように堂々と劇を演じたいと思います。

部活動では、ルールがよくわからない時や、プレーでイライラしていた時も優しくわかるように教えてくれました。僕は、3年生のアドバイスを聞かずに言い返すこともたくさんありましたが、3年生は怒らず何度も何度も優しく丁寧に教えてくれました。僕はいまさらですが、あの時ちゃんと3年生の話を聞いていれば良かったなと思っています。奏明君、木陸君、ごめんなさい。僕も、3年生を見習って後輩がわからないことを優しく教えていきたいと思っています。

2年間、どんなことでも最高に楽しめたのは3年生のおかげです。3年生は、僕達が楽しめるように行事一つ一つを最高に盛り上げてくれました。振り返るとたくさんの3年生との思い出が頭に一杯浮かんで、寂しさを感じます。ですが、ここからは僕たちが三中を支えていかなければなりません。今のままでは、3年生のように三中を僕たちが支えていけるか心配です。僕たちが、新たに新入生を迎えて、最高学年として、行事や部活などで中心になれるのか、悩んでいる下級生に寄り添うことができるのかなど、たくさん不安なことがあります。時に失敗をしたり、悩んだりすることがあるかもしれません。ですが、そんなときは今の3年生の姿を思い出して、誰に対しても優しくしたり、どんな時でも明るく盛り上げたりできるように頑張ろうと思います。3年生の皆さん。中学校生活3年間お疲れ様でした。新しい生活では緊張や不安、大変なことや学校生活に慣れないこともあると思います。ですが、先輩方なら大丈夫です。それでもつらいことがあったら三中で待っています。3年生が相談に乗ってくれたように、いつでも相談に乗ってあげます。

今まで本当にありがとうございました。それぞれ別々の道を進むと思いますが、どこかで逢えたら思い出話を語り合いましょう。繰り返しになりますが、僕たちは3年生のことが本当に大好きです。最後に3年生が幸せになることを願っています。

令和七年度 在校生代表 飯田涼斗

## 第79回卒業式 答辞

三中の校舎に暖かい日の光が差し込み、大島全体が桜の花びらで覆われるこのよき日。まだ少しばかり寒さも感じますが、本日、このような心温まる卒業式を開いていただき、誠にありがとうございます。また、ご多用の中ご臨席いただきました御来賓の皆様、校長先生をはじめとする先生方、保護者の皆様、在校生の皆さん、卒業生一同、心より御礼申し上げます。今日この日を最後に私たちは歴史ある南部の学び舎を旅立ちます。

三年前の四月、まだまだ大きかった制服の中に不安や期待、そして小さな体を包み込んで私たちは入学式を迎えました。一年生の時の学校行事は、まだまだ分からないことも多く、先輩たちに助けをもらう日々でした。中学校で初めての運動会は、期待よりも不安のほうが大きかったですが、そんな私たちを最後まで引っ張り続けてくれた先輩の背中はとても大きく見えました。

秋には初めての文化祭。右も左もわからない中、音楽発表や作品制作に一生懸命取り組みました。特に、劇においては、この学年の強みである表現活動で、練習からみんな楽しんで取り組みました。しかしながら本番直前で体調不良の生徒が増えてしまい、文化祭当日に劇をすることができなくなってしまいました。とても残念でしたが、周りの方々のご協

力によって、後日発表の場を持つことができました。劇を終えて、中学生になって初めて、クラスで一つの物を作り上げるこの喜びや達成感を得ることができました。

そして、小学生の時から一番楽しみにしていた部活動。私はソフトテニス部に入り、日々練習に没頭しました。うまくいかないこともあり、技術も未熟で投げ出しなくなることも多くありましたが、先生や先輩にサポートしてもらいながら、努力を重ねて成長することができました。

中学校生活にも慣れてきたころ、二年生になって後輩ができました。中心学年として、三年生を全力でサポートし、一年生からはいつでも頼りにされる、そんな二年生になろうと決意しました。

私は三年間町駅伝にも全力を注ぎました。一年生の時、あと少し先輩に及ばず勝ち取れなかった駅伝のレギュラー。やっとの思いで勝ち取った二年生の駅伝でしたが、選考会という形になってしまい、楽しみにしていた駅伝の区間を走ることはできませんでした。三年間、都駅伝への切符をつかみ取ることはできませんでした。今年、最終区の六区のゴール地点、仲間が全力で応援してくれていた時の声、そして景色は今でも忘れられません。

そして、先輩たちからのバトンを受け取り、私たちは三年生になりました。最上級生になり、後輩にも先生方にも信頼されるような生徒にならなくてははいけないと思いました。学年主任の先生から言われた「すべてのことが最後になる」という言葉がとても印象に残っています。この一年間、より一層みんなと過ごす三中での生活を大切にしていかなければならないと強く思いました。

五月、ずっと楽しみにしていた修学旅行。出発の日、胸が高なる学校からのバスの車中で、ジェット船が濃霧により欠航するかもしれないと分かりました。衝撃が走る中、友達と励まし合い、祈りながら港で船を待っていました。就航決定のアナウンスが流れたときは元町港全体が大きな拍手に包まれました。みんなと過ごす時間はたとえ移動中であってもかけがえのない楽しい思い出の一ページです。いざ目的地に着き、京都の町並みを歩くと、その雰囲気は圧倒されました。建仁寺での座禅体験は、心が落ち着く貴重な時間でした。京都散策では、教科書だけでは得ることのできない学びを、歴史あるたくさんの本物に触れることで得ることができました。事前学習で身につけた知識が、本物にふれる体験をより良いものにしてくれたと思います。

三日目の奈良では、雨の中薬師寺へ行き、みんなで練習した奉納歌を歌いました。境内いっばいに響き渡った私たちの歌声を多くの方が足を止めて聞いてくれました。また、ご住職の法話はためになるだけでなく、とてもユーモアがあって、何十分もの時間があっという間に過ぎていきました。その楽しい時間や奉納歌を歌い終えたときの、拍手は忘れられません。そして、法隆寺では世界最古の木造建築を目の当たりにし、まるでタイムスリップしたような気持ちになりました。歴史的な建物を間近で見ることができ本当に感動的な三日間でした。

九月、最後の運動会。運動会の準備は夏休みから始まりました。最初はとても苦戦し、今までの先輩が本当にすごかったなと強く実感する最初の出来事でした。二学期に入り、いざ後輩に教える立場になった結団式。私たちの披露する民舞や、今年の運動会に対する思いを、猛暑の中でも、真剣に見て、聞いてくれている後輩たちの姿に、このメンバー全員で過去最高の運動会を作り上げたいと改めて思いました。私が一番印象に残っているのは男子棒体操です。今年は例年とは異なり、ニュージーランドの伝統的な踊りであるハカにも挑戦しました。少しのミスが大きなかかりにつながる緊張感の中でも、一人一人が努力と工夫を重ね、どんな時もみんなで支え合いました。三年間の中で一番気持ちを込めて練習に励んだ集団演技。本気で取り組んだ成果が出て、本番は素晴らしい演技ができました。今年のスローガンである百花繚乱という言葉に込めた思いが実現した、一人一人が輝く運動会になったと思います。

十一月、三年間の集大成となる文化祭。私たち三年生は人の一生をテーマとした劇「私の辞書編集委員会」を作りました。今回は、過去に演じてきた劇のテーマとは異なり、一層表現が難しいことばかりでした。劇を作り上げる中で、言葉の重さや、人が言った言葉の持つ意味、そして何より、すべての人が分厚い言葉の辞書を完成させることができないという、命の大切さも改めて学ぶことができた劇でした。工夫を重ねただけあって大変なことは多かったのですが、みんながお互いを思い、助け合って作った心に残る三十分でした。

昨年度の卒業式で、三年生が私たちに「卒業なんてまだまだ先だと思っているでしょう」と話してくれましたが、それから今日まで、本当にあっという間に一年間が過ぎてしまいました。

一・二年生のみなさん。学校行事では、私たち三年生についてきてくれて、ありがとございました。みなさんが、率先して動いてくれたり、失敗を恐れずに挑戦してくれたりと、協力して良いものが作り上げられたのだと思います。休み時間の何気ない会話がとても楽しく、これからはそれもなくなってしまうのかと思うとさみしいです。先日の三送会では、皆さんが一丸となり私たち三年生のために何日も前から企画し準備をしてくれました。今までは自分たちが先輩を送る立場でしたが、どう送られる立場になってきたのだと思いつつ、もうすぐこの三中を旅立つ時が来たんだなと感じました。とてもあたたかく、楽しい会で、心に残る思い出になりました。四月からは、一年生が新入生をサポートして三中を支えてください。そして二年生は、後輩に慕われるリーダーとして学校をまとめ、よりよい三中を築き上げてください。

先生方にも、三年間色々な場面でお世話になりました。私たち三年生は元気のあるクラスで、にぎやかな反面、先生方にご迷惑をおかけする場面もありました。先生方があきらめずに指導して下さったのは、私たちのことを思ってくれていたからだと感じています。私たちの生活や、学校のために動いて下さっていたこと、支えて下さったことに感謝しています。本当にありがとうございました。

そして、私たちを毎日一番近くで支え続けてくれたお父さん、お母さん。部活動の送り迎えや、朝早く起きてお弁当を作ってくれたこと、そして、時に厳しく叱ってくれたこと、本当に感謝しています。特に三年生になってからは、志望校を決めたり、受験勉強をしたりと、やらなくてはならないことがたくさんあり、私のことを思って言ってくれた言葉も素直に聞けませんでした。でも、今は、あの時言ってくれた言葉がちゃんと理解できます。これからの高校生活でも、色々なことに挑戦して、さらに成長できるように頑張るので、ずっと応援してくれたら嬉しいです。

最後に、クラスのみんな。色々なことがあった中学校生活だけど、どんなことも成し遂げることができたのは、このメンバーだったからだと思います。落ち込んでいるときには励まし合い、目標に向かって頑張る人を応援し合い、力を貸してくれたみんなに感謝の気持ちでいっぱいです。この十四人で過ごすことはもうないと思うと、何気ない普段の会話ができなくなることが、今とても寂しいです。離れ離れになってしまうけど、みんなと過ごした時間はかけがえのないものです。一生忘れない大切な思い出になりました。みんなと出会えてよかった。すぐに会うことができなくなってしまう人もいますが、お互いが成長した姿で十四人全員また会える日を楽しみにしています。本当にありがとう。

これから私たちはそれぞれの輝く未来に向かって歩いていきます。これから先、辛いことや悲しいことがあっても、この三年間で学んだことを思い出し、そして笑顔を決めきらず頑張っていきます。今までたくさん迷惑をかけましたが、今日まで支え続けてくださり本当にありがとうございました。心からの感謝を込めて、答辞とさせていただきます。

令和八年三月十九日 卒業生代表 細貝泰誠

## 校外学習（3年生）

3月11日（水）、3年生にとって最後の学年行事となる校外学習を実施しました。インフルエンザの感染拡大により、残念ながら14名全員がそろっての参加とはなりませんでしたが、当日は天候にも恵まれ、卒業前の思い出に残る一日となりました。

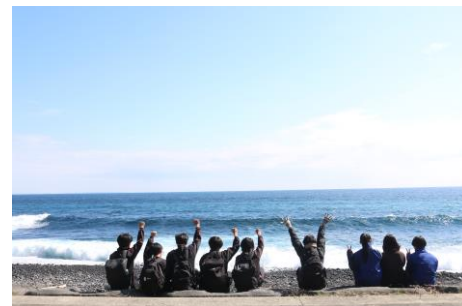
はじめに訪れたのは、自然豊かな大島動物公園です。澄んだ空気の中で動物たちを間近に見ることができ、生徒たちは普段の学校生活とは違う環境の中で、和やかな表情を見せていました。友達同士で動物の様子について話をしたり、ロバやヤギに持参したエサをあげたりするなど、動物と触れ合いながらゆったりとした時間を過ごしました。

その後はメメズ浜を歩き、海を眺めながら海のふるさと村へ向かいました。昼食づくりでは班ごとにカレー作りに挑戦し、火起こしや食材の準備、調理などを分担しながら協力して取り組みました。自分たちで作ったカレーの味は格別で、笑顔あふれる昼食の時間となりました。

午後のレクリエーションでは、北欧発祥のスポーツ「モルック」をチーム対抗で行いました。生徒同士で作戦を立てながら盛り上がるだけでなく、教員チームも参加し、会場全体が笑い声に包まれる楽しい時間となりました。

今回の校外学習を実施するにあたり、ご協力いただきました海のふるさと村の皆様、スクールバスの運転手さん、そして大島動物公園の皆様にも、心より感謝申し上げます。

3年生はこのたび卒業式を迎え、それぞれの新たな進路へと歩み出しました。中学校生活に仲間と過ごした日々が、これから先も心に残る思い出となることを願っています。これまで本校の教育活動にご理解とご協力をいただきました保護者・地域の皆様にも、心より感謝申し上げます。



## 球技大会

3月4日に全学年合同で球技大会が行われました。卒業する3年生と一緒に楽しい思い出をつくろうと学級委員が企画をしてきました。月に1度のペースで昼休みに全校レクを行い、球技大会に向けて準備を進めてきました。全員で卓球、バレーボール、バスケットボールを行いました。全員が3年生と一緒にスポーツを楽しむことができるのは、これが最後の機会となりました。3年生の頼もしい姿や笑顔に触れ、残り僅かとなった卒業までの日々を、在校生も含めより一層大切にしてほしいと感じました。



## 三年生を送る会

3月5日（木）に、三年生を送る会が行われました。1・2年生はこの日に向けて、「笑顔と感謝の三送会」というスローガンを設定し、3年生に感謝の気持ちを伝えるために、全員で準備を進めてきました。

当日は、生徒会本部役員が考えた、3年生一人一人の良いところの紹介とともに3年生が入場しました。レク系の「クイズ」や、記念品係からのプレゼント（イラストの描かれたトートバッグ）、そして3年生からはクイズの出し物がありました。会場係は、体育館に浮かぶ風船の飾りで、会場を華やかにしてくれました。最後には3年生の先生から、懐かしい写真を集めた動画のプレゼントがあり、3年間をじっくりと振り返る3年生の姿がありました。時間をかけて準備をしたことで、全校生徒で楽しい思い出を共有できる、三中らしい温かい会になりました。3年生は、中学校での思い出を胸に、4月からの新生活を頑張してほしいと思います。



# 4月行事予定

第三中学校は自力登下校を推奨しています

(令和8年3月25日現在)

| 日  | 曜 | 行 事                            |
|----|---|--------------------------------|
| 1  | 水 |                                |
| 2  | 木 |                                |
| 3  | 金 |                                |
| 4  | 土 |                                |
| 5  | 日 | 春季休業日 終                        |
| 6  | 月 | 着任式 始業式 入学式 安全指導               |
| 7  | 火 | 対面式                            |
| 8  | 水 | 一斉計測                           |
| 9  | 木 | 避難訓練 専門委員会                     |
| 10 | 金 | 学校公開 保護者会全体会                   |
| 11 | 土 |                                |
| 12 | 日 |                                |
| 13 | 月 | 生徒朝礼 認証式 専門委員会                 |
| 14 | 火 |                                |
| 15 | 水 | 町教研(給食後下校) 腎臓検診1次              |
| 16 | 木 |                                |
| 17 | 金 | 激励会 学力テスト(全学年)                 |
| 18 | 土 | 大島町体育祭野球・バレー大会(三中)             |
| 19 | 日 | 予備日                            |
| 20 | 月 | 小中合同職員紹介                       |
| 21 | 火 | 開校記念日 全国学力調査(3年)               |
| 22 | 水 |                                |
| 23 | 木 | 生徒総会 全国学力調査(3年) 腎臓検診2次 PTA委員総会 |
| 24 | 金 |                                |
| 25 | 土 |                                |
| 26 | 日 |                                |
| 27 | 月 | 生徒朝礼 内科検診                      |
| 28 | 火 |                                |
| 29 | 水 | 昭和の日                           |
| 30 | 木 | 全国学力調査(3年)                     |

## 着任式・始業式・入学式 4月6日(月)

令和8年度のスタートになります。新2・3年生は、先輩として新入生を迎え、新たな第三中学校のスタートです。11名の新1年生が入学予定です。新2年生5名、新3年生7名の総勢23名での船出の予定です。

保護者・地域の皆様、令和8年度も第三中学校をよろしくお願ひします。

## 対面式 4月7日(火) 5校時

新入生に対して、生徒会役員が中心となり、三中の授業や生徒会、部活動のことなど、中学校生活について詳しく紹介します。

新入生に1日でも早く中学校生活に慣れてもらい、一緒に充実した日々を過ごして欲しいと新2・3年生が準備を進めています。

## 4月10日(金)

### 学校公開 1~5校時

第三中学校では令和8年度も保護者と地域と一体となって生徒の健全育成に努めてまいります。今年度最初の学校公開日です。地域の皆様も授業を是非ご覧ください。

### 保護者会全体会

年度初めの保護者会も行います。令和8年度の教育方針等についてご説明をします。保護者の皆様、参加をお願いします。

### <5月の予定>

7日(木) PTA 総会(書面開催)  
7日(木)~13日(水) 家庭訪問(1年)  
14日(木) 福祉訪問(2年) 校外学習(1年)

14日(木)~17日(日) 修学旅行(3年)  
23日(土) 小中合同引き取り訓練  
27日(水)・28日(木) 中間考査

# ～令和7年度 校内研修会 報告～

第三中学校では、地域の特色を活かした教育活動を目指し、令和3年度から教職員の校内研修に取り組んでおります。地域素材を学び、教育活動に取り入れることや、地域人材を取り入れることにも目を向け、様々な教育活動を行ってきました。また、昨年度からは朝学習の取り組みに力を入れ、基礎基本の定着に向けて取り組んできました。引き続き、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

過去2年間で本校が校内研修の主題として設定した内容と、今年度実際に教科等で行った授業例をご紹介します。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。この場を借りて、改めて御礼申し上げます。

## 令和6年度 校内研修 主題

朝学習の充実による学力の向上  
～到達度を図る機会を増やして主体性を育む～

## 令和7年度 校内研修 主題

自立した学びに向かうための、基礎・基本の定着  
～朝学習や振り返りの時間の充実を通して～

今年度の授業の様子



職業講演会 吉本浩二さん（道徳）



がんとその予防 清水 忠典医師（保健体育科）



火山や地層のジオパーク授業 山田三正先生（理科）



大島の動物、名産品（卒業記念品作成）

※裏面に地域人材や地域素材を活かした令和7年度の実践をまとめてあります。是非ご覧下さい。

| 実施時期    | 教科等        | 単元名等         | 関わっていただいた地域人材や取り入れた地域素材           | 授業の概要  |
|---------|------------|--------------|-----------------------------------|--|
| 4～11月   | 技術         | D情報の技術(2)    | 大島の観光名所                           | 大島の観光名所を紹介するホームページを作成した。                                 |
| 5～7月    | 美術         | パッケージで魅力を伝える | 大島の特産品など                          | 大島の特産品の魅力を伝えるパッケージを制作する。                                 |
| 9月      | 美術         | デッサン         | 大島の流木                             | 大島の流木を使ってデッサンした。   |
| 夏休み     | 特別活動       |              | 原 郷平 さん<br>(整体師)                  | 部活動の時間帯に来ていただき、体のセルフケアについて講習を実施。                         |
| 10月     | 道徳         | 職業講演会        | 吉本浩二 さん                           | 職業について講演を行った。  |
| 10月     | 美術         | 墨の世界～大島の風景～  | 筆島、トウシキ、地層大切断面の自然                 | 大島の風景を水墨で表す。   |
| 11月     | 保健体育(保健)   | 自然災害に備えて     | 大島で実際に起こった大規模な自然災害                | 大島の自然災害を取り上げて、実際の災害発生時の行動と備えについて考える。                     |
| 11月     | 理科         | ジオパーク        | 山田三正先生                            | 大島の地形について実地調査を行った。                                       |
| 11月～12月 | 美術         | 木版画          | 大島の動物                             | 凸版で大島の動物を彫る。   |
| 冬休み中    | 音楽         | サウンドスケープ     | 大島の環境音                            | 大島ならではの音を採集する。   |
| 1月      | 保健体育(体育理論) | スポーツの多様性     | 大島の人たちがどのようにスポーツに関わっているか考える。      | 大島にいる様々な年代の人たちがどのようにスポーツに関わっているかを考えながら、スポーツへの多様な関わり方を知る。 |
| 1月      | 社会         | 院政から武士の政権    | 赤門・為朝上陸の碑など                       | 保元、平治の乱で源為朝が大島へ流罪になったこと。                                 |
| 2月、3月   | 音楽         | 大島の民謡        | 大島節                               | 大島節の歴史・音楽・歌詞について調べ学習を行う。                                 |
| 2月      | 保健体育(保健)   | がんとその予防      | 清水忠典 医師                           | 医師の方に講師として来ていただき、がんに関する授業で講義をしていただいた。                    |
| 2,3月    | 保健体育(保健)   | 応急手当         | 消防本部の方々                           | 心肺蘇生法の実習を練習用の AED や人形を用いて、専門家の話を聞きながら行う。                 |
| 3月      | 国語         | 方言学習         | 藤井伸「しまことば集」<br>web サイト「伊豆大島観光ガイド」 | 資料や身近な人へのインタビューによって大島方言に関する調べ学習をする。                      |
| 3月      | 卒業制作       |              | 大島の動物、名産品                         | 卒業記念の時計や鏡を作成する中で大島の動物や名産物を紙粘土で作成した。                      |